



## 第35回例会報告(3月20日)

## 【出席報告】

・会員数	53名	・出席数	32名	・欠席数	22名
・当日出席率	59.18%	・前々回修正出席率	85.71%		

<欠席会員>阿部、青野(賢)、原田、原、檜垣(巧)、平田、川上、木村、吉良、小堀、桑森、眞鍋、松木、宮本、村上(裕)、西本、田中、竹田、八木  
 [免除会員] 青野、松本  
 <3/6欠席補填>(2/22IM)冠 (2/25丸亀東)眞鍋 (3/2DTTS)松木、村上(修) (3/10今治北)重松

◇幹事報告・3月27日(木)は清掃奉仕・早朝例会です。早朝6時30分より市民の森フラワーパークを清掃開始、7時例会を開催。雨天の場合は例会のみ開催。

・5月11日(日)家族旅行例会(MAZDA Zoom-Zoom スタジアム広島でのカープ vs ドラゴンズ戦見学等)を開催予定。会費は参加者による実費精算です。なお、会員ご家族の参加費は無料です。これに伴い、5月15日(木)の例会は休会です。

◇親睦活動委員会・お誕生日スピーチ・村上修三会員：昭和31年生まれで58歳を迎えました。同級生を見ると会員では西信会長と西本会員、球界では江川卓、芸能界では新御三家の野口五郎。新御三家で同年代の郷ひろみは、子供をつくりはじめています。子供はつくれませんが同じくらいはじけたいと思っています。

◇冠康秀会員・3月25日に今治西高の甲子園応援用バスを出すので参加希望の方は申し出てください。

◇板脇ゆか会員・北朝鮮に拉致された被害者のうち2人は今治出身者です。3月26日に拉致問題時局講演会があるので聴講してはいかがでしょうか。

◇白石洋治会員・ガバナーエレクト事務所から短期留学(7月31日から8月22日；アメリカニュージャージー)のリーダーとアシスタントリーダーの選出依頼が来ています。リーダーは英語のできるロータリアン夫妻で、アシスタントリーダーはロータリアンでなくてもかまいません。3週間アメリカに滞在する費用は、地区が負担するので紹介をお願いします。

## 会員卓話

◆板脇ゆか会員『国際政治学上のガラパゴス日本』：第一次世界大戦以降の武力紛争の要因に関して2つの代表的な論文がある。一つは、Samuel Huntington の『The Clash of Civilizations and the Remaking of World Order』で、文明と文明の衝突が紛争を引き起こすと主張する。もう一つは Francis Fukuyama の『The End of History and the Last Man』で、経済格差、社会的不平等、政治体制が紛争を起こす要因であり、不変の政治体制は何かを問うものである。▼この論文によれば、ソビエトが崩壊しマルクス・レーニン主義を基とする社会主義には終焉が訪れ、アメリカを super power とする one pole 構造の国際社会を引き起こしたことを説明できる。

▼近年では、中国の台頭やロシアの新帝国主義(プーチン体制の強化)により、国際社会のパワーバランスは多極化する傾向にある。このような状況にあって、従来、日本は自国の国体や歴史について新たな考察を加えることを避けている雰囲気があったが、尖閣を代表とする中国の膨張主義の影響などで、やっとナショナリズムが台頭してきている。▼世界情勢を考える際には、その国を形作る根幹部分を再確認する必要がある。宗教は生死観・倫理観に大きく影響することから、国家、国体の根幹を知る糸口となる。▼宗教観の最も表れやすい生死観では、復活の有無、輪廻の有無の違いから埋葬の方法も異なっている。まずは、自分の宗派、菩提寺、本尊を確認するところから始めて、日本の根幹部分を再確認していただきたい。余談ながら、生前に、自分の死後の冥福のための仏事を済ませる逆修を行えば、元気で長生きすると言われていたので奥様とお子様に相談してから行ってみたいはいかがでしょうか。

◆菅主浩会員：入会后2回目の卓話となる。初回は、会葬のマナーについて京都の葬儀との違いを交えて紹介した。葬儀に際して、菩提寺や宗教・宗派を伺うと宗派を知らなかったり、菩提寺と宗派が一致しなかったりと自分の宗派を知らない方が増えている。自分の宗派は知っておいていただきたいものだと思う。

## 次回例会(3月27日)

## 【清掃奉仕・早朝例会】

日時：2014年3月27日(木) 早朝6:30清掃開始、7:00例会開始

場所：市民の森 フラワーパーク

※ 例会後は、パン・飲み物をご用意しております。

雨天の場合は7時より例会のみ開催。ロータリーバッジの着用をお願い致します。